



信菱電機株式会社

子供たちのアイデアで社会を変える アイデアからエコ製品の開発へ

産業と技術革新の基盤をつくろう;つくる責任 つかう責任;
パートナーシップで目標を達成しよう;

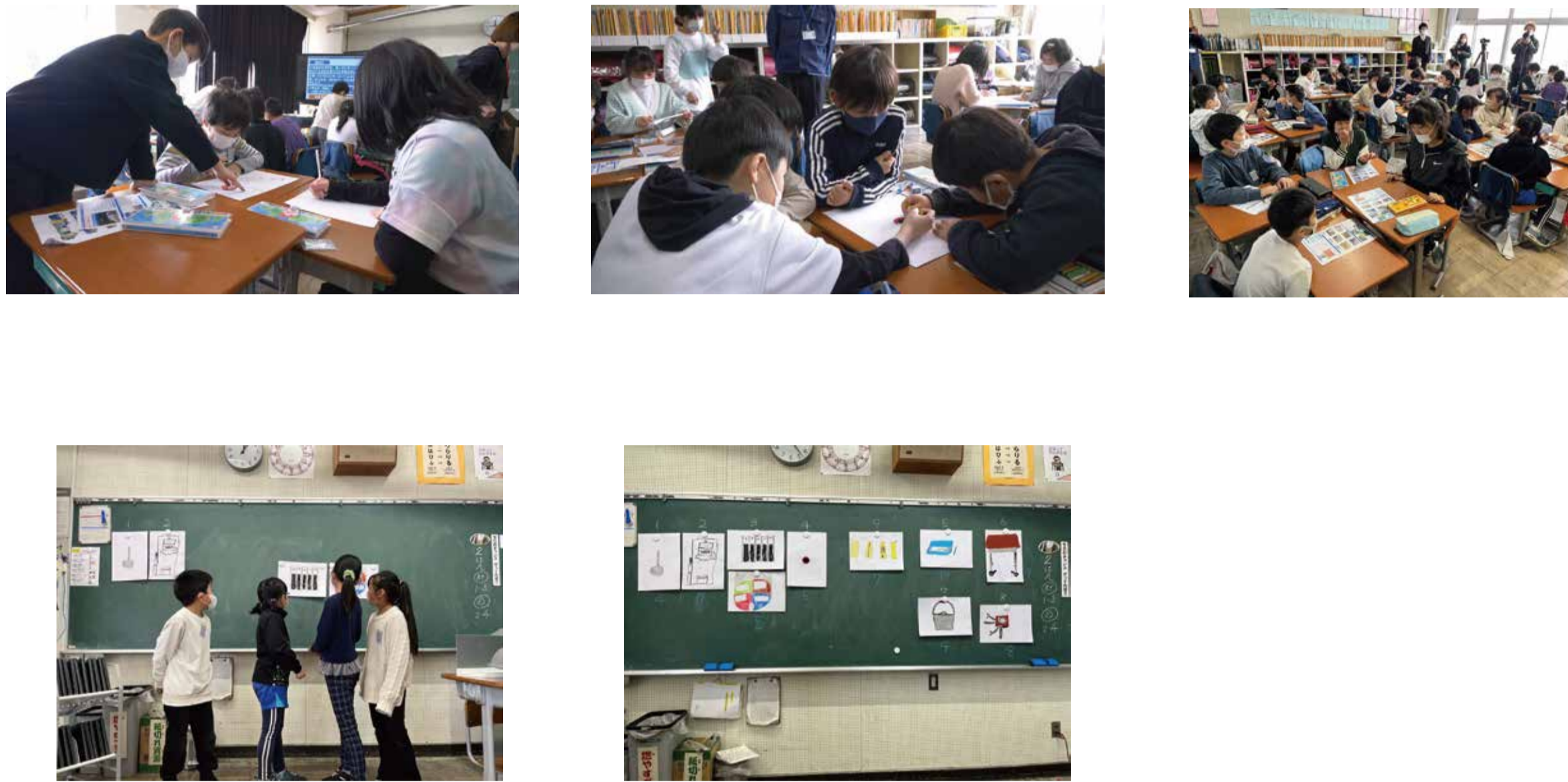
◎具体的な活動内容

信菱電機は地域貢献活動の一環として、地元の小学生向けにもものづくりの楽しさを体験できるイベントを企画しました。このプロジェクトは、信菱電機の企画設計から完成品組立までの「一貫生産」の力を活かし、子供たちのアイデアを具体的な製品に変えることを目的としています。

概要

このプロジェクトでは、飯田市山本小学校の4年生と協力し、学校生活での困ったことなどの課題を見つめなおし、「解決できるアイデア」を探求しました。

アイデアミーティングの様子



9つのアイデアを抽出

子供たちの提案から9つのアイデアを抽出し、その中から5つのアイデアを選択し、子供たちが更に使いやすくなるよう、設計開発をし、制作をおこないました。特に注目すべきは、コロナ禍で流行したアクリル製カウンターパネルを再利用して環境に配慮した製品を開発した点です。これにより、今後の資源が少なくなる世代への環境教育へ貢献しました。

開発製品例

ナフダチェッカー:子供たちの「名札を付け忘れる人が多い」という発想から、音と光を使って、名札の付け忘れを防止する製品を製作しました。主要部品であるアクリルは、アクリルパネルを再利用しています。

製品事例紹介 ※産学連携!

「名札チェッカー」

コロナ終息に伴い、利用しなくなった「ウイルスガード(アクリル)」を再利用!



アイデア: 飯田市立 山本小学校4年生

※朝学校に来た時、名札を付け忘れる人がいるので、忘れたことを知らせてくれるモノが欲しい。

設計 信菱電機株式会社

完成品組立: ※小学生のアイデアを基に、製品設計、完成品組立

製品事例紹介 ※産学連携!

「名札チェッカー」



成果と影響

このプロジェクトを通じて、子供たちはものづくりの楽しさ、素晴らしさ、やりがいを体験しました。また、地域の人材流出を抑制し、地域社会の持続的な成長に貢献できるのではと考えられます。さらに、環境に配慮した製品設計を通じてSDGsへの貢献を実現しました。

今後の展望

信菱電機は、SDGsに向けた取り組みを一層強化し、子供たちの創造力を通じて持続可能な未来を築くためのプロジェクトを展開し続けます。地域社会への貢献を通じて、SDGsの普及と次世代の育成に尽力します。

審査員コメント

開発した「モノ」自体よりも、子供のユーザー視点からのデザイン思考で、子供と一緒にモノづくりを行っている、とのプロセスが非常に素晴らしい。ものづくり企業の存在意義として、製品を通じた社会への貢献だけでなく、ものづくりの楽しさ・素晴らしさを次世代へ継承していく役割もあると考え、本プロジェクトはまさにそのレガシーに資する取組みと言える。